

ふるさと歴史散歩

〔第119回〕 府中町の野鳥②

ヒドリガモ

水分岐から榎川を経て瀬戸内海に注ぐ府中大川で、ここ数年、10月下旬から3月にかけて、カモの群れが見られるようになりまし。中でもカモは夏期に繁殖するようになりまし。カルガモのお話はまた別の機会にすることにして、今回は冬期に20羽近くが見られるヒドリガモを紹介しまし。

ヒドリガモは瀬戸内海では最も多く見られるカモで、五日市の八幡川河口などでは多くの群れが見られます。オスは栗色の頭部におでこが白色で、メスは体全体がこげ茶色をしていま。鳴き声に特徴があり、「ピュー」とよく響く声で鳴くため、英語名ではこの鳴き声から「widgeon」と名付けられていま。干潮時に露出した岩などに付着しているアオサが主食で、あまり長くないくちばしを上手に使って食べていま。しかし、1970年代に見られた数千

羽の群れは見られなくなりまし。海砂の採取や海岸の埋め立てなどの影響があるとい説がありますが定かではありまし。

府中大川ではあまり見ることはありましでしたが、ここ数年、主に晩秋から初冬にかけて小群が渡来するようになりまし。ここではアオサの代わりに陸上の草を主食としていま。コンクリートで囲まれた中州に上がって、草を食べていま。散歩や釣りの人が中州に近づくと飛び立って川に着水し、人がいなくなつてから再び戻つてきまし。カモたちが食事時の時はそつと見守つてあげまし。

2012年の秋、カモたちの様子を観察していま、ヒドリガモの中に頭部が白っぽい個体を発見しまし。アメリカに分布するアメリカヒドリのように。ヒドリガモと異なり、頭部全体が白っぽく、目の周囲に緑色の眼帯のよう

な模様があります。この個体はその後姿を消してしましましたが、今年もまた戻つてきて欲しいと願つていま。

府中町文化財保護審議会委員

佐伯 昌彦

お詫びと訂正

10月号のタイトルが「府中町の野鳥」となつていましましたが、正しくは「府中町の野鳥」でした。



ヒドリガモの群れ



アメリカヒドリ



正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター（八幡四丁目 1-1） ☎ 286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分までにごみステーションに出してください。

11/4 (月/振り替え休日)	普通ごみ（月・木曜日収集地区）
	有価物（月曜日収集地区） 新聞・雑誌、ダンボール、衣類、ビン・缶・金属類
	大型ごみ (宮の町五丁目の一部・八幡一丁目・八幡二丁目)

※環境センターへの持ち込みは受け付けていま。

次のごみは、ごみステーションに

出してはいけません

右に示したごみは、環境センターへ持ち込むか、購入先または専門の処理業者等へ相談してください。（費用がかかる場合あり）また冊子「平成25年度家庭ごみの正しい出し方」で詳細をよく確認のうへ処分してください。

ごみの不法投棄は、犯罪です！
不法投棄を目撃した人は、警察に通報してください。

◆環境センターへ持ち込み可能なもの

消火器（使用済みのもののみ。未使用のものは広島県消防機器同業組合広島支部 ☎ 0120-723830 へ相談。処分費は有料）、バッテリー・自動車部品（個人で取り替えたもののみ。業者が取り替えた場合は、業者に処分依頼を）、建築廃材（個人で取り替えたもののみ。例：たたみの部屋をフローリングに個人で改装した場合のたたみなど。業者が取り替えた場合、業者に処分依頼を）

◆環境センターへ持ち込み不可のもの（業者に処分依頼を）

石油類（ガソリン、灯油）・エンジンオイル・機械油、農薬・殺虫剤、業務用ファクシミリ、ピアノ・オルガン、タイヤ、ホイール、オートバイ（原付含む）、パソコン本体・ディスプレイ（製造メーカーまたは一般社団法人パソコン3R推進協会 ☎ 03-5282-7685 に連絡を）

◆家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）

①不要になった場合は購入した店に依頼②買い替えの場合は購入する店に依頼③指定引取場所への持ち込み④町の委託業者に引き取りを依頼⑤環境センターへ自己搬入のいずれかの方法で処分してください。なお、③④⑤の場合は郵便局であらかじめリサイクル料金を支払うなどの事前手続きが必要で。

ごみを出す時間に気をつけてください！
前日の夜や早朝に出すとカラスが見つめて荒らすことがあります。